

河野一郎 戦時下、反東条で非翼賛。鳩山内閣実現に奔走して農相となり、大胆な発想と実行力で、日ソ国交実現。

こうのいちろう

子規句歌革新1898 = 神奈川県足柄下郡豊川村で、豪農で村長・県会議長を歴任した河野治平の子に生まれる。

日露戦争終 1905 = 7歳 :

韓国反日暴動1907 = 9歳 :

明治天皇没 1912 = 14歳 :

民本主義 1916 = 18歳 :

原敬首相暗殺 1921 = 23歳 :

関東大震災 1923 = 25歳 : 早稲田大学卒業後、朝日新聞社に入るが、

治安維持法 1925 = 27歳 :

やがて「政界進出を志し、

満州事変 1931 = 33歳 : 犬養内閣成立を機に、山本悌二郎農相の秘書官となり、
五一五事件 1932 = 34歳 : 総選挙に神奈川県三区より立候補して当選、立憲政友会に所属、

帝人疑獄事件 1934 = 36歳 :

日中戦争始 1937 = 39歳 :

第二次大戦始 1939 = 41歳 : 鈴木喜三郎後継めぐる党内紛争では、鳩山一郎を推して奔走したが、中島知久平が優勢とみるや、さらに久原房之助を立てて対抗、政友会分裂に役買った。

日米開戦 1941 = 43歳 :
1942 = 44歳 : 翼賛選挙では非推薦で当選。

創価学会検挙 1943 = 45歳 :

敗戦 1945 = 47歳 : 敗戦後、鳩山を総裁とする日本自由党の創立に際し幹事長となり、鳩山内閣成立のために画策したが、
新憲法公布 1946 = 48歳 : 鳩山に続いて自身も公職追放となる。

独立回復 1951 = 53歳 : 追放解除となるや、自由党に復帰し、鳩山政権樹立のために奔走、反吉田茂派の最強硬分子として、
メデー事件 1952 = 54歳 : 総選挙の投票前々日に石橋湛山とともに除名される。この除名は鳩山派の反撃で取り消されたが、党内抗争はさらに激化し、

TV放送始 1953 = 55歳 : 鳩山・三木武吉ら21名とともに分党届を出して吉田内閣不信任案に賛成投票し、解散、総選挙を余儀なくさせた。鳩山らが自由党に復帰したのちも、三木らとともに8名で日本自由党を結成して自由党反吉田派と改進黨の連携を画策し、この三派合同による日本民主党を基礎とした第1次鳩山内閣では農相に就任、総選挙後の第2次・第3次鳩山内閣に留任、

国連加盟 1956 = 58歳 : ソビエトが平和条約交渉にからめて漁業問題を提起するや、訪ソして交渉にあたり、さらに、鳩山訪ソを画策、日ソ共同宣言を成立させ、鳩山とともに調印。自由民主党総裁公選では、岸信介を支持、
なべ底不況 1957 = 59歳 : 岸内閣改造で国務大臣・経済企画庁長官として入閣したが、第2次岸内閣では、党総務会長に転じ、警職法問題では同法案の成立に執着するも失敗。

美智子妃 1959 = 61歳 : 幹事長就任を岸首相に反対され、以後反主流の立場をとり、日米安保条約改定をめぐるでは、政府のやり方に批判的態度をとり、衆議院での強行採決には欠席した。岸辞退後の総裁争いでは、官僚出身の池田勇人に対抗していわゆる「党人派」の結集を画策したが敗北、一時は第二保守党結成の動きを示して注目されたが結局実行せずに終わった。

安保闘争 1960 = 62歳 :
タイ病始 1961 = 63歳 : 池田内閣改造にあたって農相として入閣、
全国総合計画 1962 = 64歳 : 建設相に転じ、その活躍ぶりは光彩を放った。
東京リボルヴ 1964 = 66歳 : 池田辞職時には総裁候補の1人と目されたが、結局佐藤内閣が成立。
大学紛争始 1965 = 67歳 : 同内閣改造で入閣を断った直後、突然発病して急死した。
参議院議長をつとめた河野謙三は弟、新自由クラブを結成した河野洋平は次男。